

乳児保育 I

科目ナンバリング CHS-204
選択 2単位

永瀬 祐美子

1. 授業の概要(ねらい)

乳幼児期の発達について学び、乳幼児を取り巻く環境について考え、発達を促す保育について理解を進める。実践事例や視覚教材を用いて、実際の保育場面をイメージしながら乳児保育に求められる知識や技術を実践につなげることができるようにする。

2. 授業の到達目標

- ・乳幼児期の発達について理解を深める。
- ・乳幼児保育の成り立ちについて学ぶ。
- ・乳児保育の内容と方法について学ぶ。

また、課題レポートを作成したり、授業で扱ったテーマに関する質問や感想を書くことで、学生自身が意見を述べ、理解を深められるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加度、課題提出発表等(50%)、試験(50%)で総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

遠藤利彦 赤ちゃんの発達とアタッチメントー乳児保育で大切にしたいこと ひとなる書房

厚生労働省 保育所保育指針 フレーベル館

内閣府 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 フレーベル館

5. 準備学修の内容

- ・授業内で指定された参考文献、プリントなどを読み、授業に臨むこと。
- ・乳幼児期の発達や環境に関する現代的課題について日常的に関心を持ち、自分なりの意見を発言できるようにしておく。

6. その他履修上の注意事項

レポート提出や発表を取り入れるため、受講生の積極的な参加が望まれる。なお、受講生のニーズや実態に即して履修内容を若干変更することがある。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 乳児保育とは
- 【第3回】 乳幼児期の発達の特徴①出生前～新生児
- 【第4回】 乳幼児期の発達の特徴②0歳児
- 【第5回】 乳幼児期の発達の特徴③1歳児
- 【第6回】 乳幼児期の発達の特徴④2歳児
- 【第7回】 乳児保育の内容と方法①保育所における一日の流れ
- 【第8回】 乳児保育の内容と方法②食事
- 【第9回】 乳児保育の内容と方法③睡眠
- 【第10回】 乳児保育の内容と方法④排泄
- 【第11回】 乳児保育の内容と方法⑤衛生
- 【第12回】 乳児保育の内容と方法⑥安全
- 【第13回】 乳幼児期の遊び
- 【第14回】 乳幼児を育てる親の現状と子育て支援
- 【第15回】 まとめとテスト